



年末雑感

町長 緒方明男

もう戦後でないといふ今年... 戦後でないといふ言葉は...

(中小)業者(を対象に)

小口融資制度実施さる

中小企業者の皆さんが... 小口融資を受けるには...

発行所 加治木町役場 印刷所 加治木町印刷所

加治木町人口表: 9,985人 (男), 10,558人 (女), 20,534人 (計)

1月の納税 町民税 才4期

言葉だ。ある学校の校長先生... 町内の御住居では雨が降っている...

有の経営危機に直面させられて... 戦後の生活が向上した...

とになるが、再び戦争となれば... 戦争によつて本場に利益を得られる人は...

が、これさえ見透しがつた... 町内にいふに、決定本町に及ぼす経済面から...

全通押領寺等の動きに感謝する... 出づかぬが、三十二年を大過なく過ぎさせた...

米代金の支拂について... 毎年のことながら本年産米の代金支払いに...

お農協からのお知らせ... 米代金の支拂について

以上は、出来ぬ衣食住の最高限度... 戦後の生活が向上した...

このほど、帝国人絹岩工場... 同工場では来年二月上旬まで...

切開きたいと思ふ、大いに該当者の積極的な応募を希望する...

加治木町支社の新築も、本町に及ぼす経済面から...

防犯茶園の設置を急ごう... 毎年本町としては防犯茶園の設置を強く...

忘年会をやめて助け合い資金へ... このほど町役場職員組合では、年末年始の簡素化問題をとり上げ...

期間是一年以内で融け出すので、申込みの方は自分の希望する金額に色々と手続きを...

このほど、帝国人絹岩工場... 同工場では来年二月上旬まで...

切開きたいと思ふ、大いに該当者の積極的な応募を希望する...

加治木町支社の新築も、本町に及ぼす経済面から...

防犯茶園の設置を急ごう... 毎年本町としては防犯茶園の設置を強く...

忘年会をやめて助け合い資金へ... このほど町役場職員組合では、年末年始の簡素化問題をとり上げ...

出初式は一月十日舉行... 昭和三十三年度町消防団出初式は、来る一月十日午前十時から...

お断り... 前号の記事に次のような印刷上の誤りがありました...

忘明に際し寄附... 加治木町育英会へ優秀な才能を持ちながら家庭経済の理由から...

出初式は一月十日舉行... 昭和三十三年度町消防団出初式は、来る一月十日午前十時から...

お断り... 前号の記事に次のような印刷上の誤りがありました...



### 海外移住

#### あなたは何処へ 行きたいですか

昭和二十七年に戦後はじめて海外移住の道が開けてから三十年までの三年間に、わが国から海外に移住した渡航者の数は呼寄せ移民を含めて、約一万二千名といはれておりましたが、本県の場合、昭和二十七年は一人もなく、二十八年にブラジルのアマゾン地域へ三名、三十二年は一躍一七七名といふことになっており、入つて、受入事情の好転と、一般の移住意欲の昂揚など、好条件が揃つて十一月末日までにすでにブラジル、ドミニカ、北米、パラグアイ各地区に合計五六名が渡航しておりますが、そのうち、本町からの移住者は、本年度になつて僅三名となつております。本町は県下でも少い方で、移住村といはれる揖保郡額田町は(一三四名)、知覧町が(七九名)、串木野市で

### 海外移住

#### 希望者は 申込んで下さい

このような観点から、今後本県の海外移住は、

### 人権とは何でしょう!!

私達も大人も子供も、男も女も、金持ちも貧乏人もだれでも皆人間として尊い値うちを持つております。だから私達はお互に尊敬しあわねばなりませんし、又自由に活動して人間らしい幸福な生活を営む事か出来ねばなりません。それは、私達が人間として生れた以上当然もつてゐる基本的な権利で誰からも侵されることがない権利であります。個人としての権利を法律で制限する場合は公共の福祉の範囲内とされ、そのことは結局は個人の人権の保護に一致する

飛躍的に発展するものと考えられますので、本町としては左記要領により移住希望者登録簿をつくり連絡の徹底と移住の推進を図りたいと思ひますので、移住を希望される方は登録されるようおすなほします。

なめ、どんな國に移住が出来、どの様な人が移住出来るか、渡航の費用、応募申込方法等については逐次町政だよりでお知らせしますが、詳しく知りたい方は町役場経済課振興係までおいで下さい

◎申込様式

### 海外移住 希望申込書

- 一、本籍地
  - 二、現住所
  - 三、家族の氏名、年齢、生年月日
  - 四、希望の國名と地名
  - 五、職種(農業、何技術)
  - 六、特技(誰が何を運ぶ出来、誰が何の免許状を持ち、誰が何々学校卒業であるなど)
  - 七、家族の健康状況
- ◎申込書提出先  
町役場経済課振興係
- ◎申込期間は別に定めません。

### コチアへ 初の移住



加治木町から初のブラジルコチア産業組合単独青年移住者として、去る十一月二十一日、築瀬秀憲(右原西)江口深夫(みろく)両君は、町長はじめ校区青年団、婦人会、部落一般百名余りの見送りをうけ、「あらゆる困難に打ち勝ち御期待に添ふよう頑張ります」と加治木駅を出発した。

この二人は、八月中旬行はれた才一次選考試験に応募者多数の中から合格し、その後宮崎県の川南信留農場で一〇日間の大陸農業運営に関する訓練をうけ、その結果、才二次試験に合格、渡航が

私達の人間がじゆうりんされてゐるのではないかと思はれた時は何時でも加治木法務局又は人権擁護委員(中摩直治氏)に申出下さい。

こんな場合には人権擁護委員又は法務局へ公務員等より不当な圧迫や処置を受けた場合や生活上営業上の自由や安全が犯されたとき、村八分町村内で差別待遇のあつた場合、4人身売買(児童の酷使)5居住権、生活権の侵害6その他憲法の守つてゐる基本的人権を侵害された場合(原稿提供!加治木法務局)

### 参議院議員補選結果 投票率僅53.54%

投票率區別には邊川が一位

去る十一月三十日執行された参議院議員補選は、じめから県下全体的に低調を伝えられていたが、当町も予想どおり前回の七月の参議院議員通常選挙の投票率六六%を下

各投票區別投票率					
投票區別	大字別	男	女	計	順位
才1投票区(役場)	反土	55.68	48.31	51.60	7
才2投票区(性応寺)	反土	55.56	54.59	55.03	6
才3投票区(錦江校)	木田	59.21	52.61	55.43	5
才4投票区(永原校)	西別府	67.66	55.81	61.47	2
才5投票区(雛場分教場)	西別府	61.94	55.56	58.77	3
才6投票区(鎮守校)	辺川	68.02	58.67	63.03	1
才7投票区(竜門校)	小山田	49.34	37.34	43.00	8
才8投票区(中野校)	日木山	64.88	51.14	57.85	4
総計		57.59	50.20	53.54	

決定したもので、去る十二月二日ブラジル丸で祖國をあとに神戸を出港した。ブラジルの到着は来年一月十日頃(写真説明)右築瀬君、左江口君

1 結婚式は是非公民館でいたしましょう。  
(厳しゆくてもしかもお金がかからない)

2 成人祭は一月十五日午前十時から柁城小学校講堂で行います。

◎昭和十一年一月十六日から十二年一月十五日までの出生者

◎式と講演を午前中で終り、午後は映画割引招待、森林組合より街路樹寄贈天神公園栽植

3 産業振興大会は一月十六日午前九時三十分から柁城小学校講堂で開表大会を本年度から青年団の産振大会と一体化して行いますので、町内の「農事研究会」の皆さんも振つて御参加下さい。

◎参加者  
青年(各校区二名以上)と婦人、その他一般希望者

◎発表時間 一人十五分

◎審査員七名  
◎従来開始されて来た農村青少年クラブ実績発表

◎公民館  
◎審査員七名  
◎従来開始されて来た農村青少年クラブ実績発表

◎公民館に申込みのこと

◎公民館に申込みのこと

### 無駄な消費をやめて良い新年を迎えましょう

町民の皆さん!!  
良くない風習習慣を  
改善して行きましょう

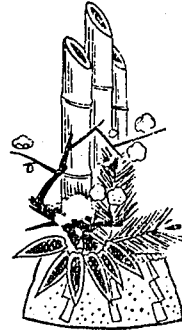
年未年始にはお互い  
次の事を実行いたしましょう!!

### 実践項目

- 一、年末の生活改善
  - (1) 歳暮は出来るだけ廃止、新年の贈り物はお互い自しゆく。
  - (2) 忘年会自しゆく
  - (3) 年末の買物は是非加治木町内で。
- 二、新年の生活改善
  - (1) 年始会は戸別挨拶を取止め、校区、或は部落で実施し各戸参加
  - (2) 七草祝は子供本位に行い部落合同で(服装は学童服にしましょう)
  - (3) 正月料理は見栄えを張らず三品にとどめる。
  - (4) 午後九時以降の飲酒はサイレンを合図にやめる。
- 三、年間の計画は是非新年にたてる  
(婦人一家計簿・世帯主又は青年一経営簿を記入する)
- 四、お互い良い正月を迎えるため年越たすけあい運動に協力する(各種団体の協力を求める)

町民の皆さんへ

加治木町公民館  
加治木町社会教育委員会  
加治木町婦人会  
加治木町青年団



母子家庭の皆さんへ!!

母子家庭の皆様には生活、教育その他の面において色々悩みの多いこと存じます。このほど郡母子福祉協議会では母子家庭の福祉増進を図るため、郡内各町村に毎月一回母子相談所を開設し、左記により皆様の御相談に応ずることになっております。大小の問題にかかわらず御利用下さい。

一、日時 毎月才一水曜日 午前九時から 午後四時まで

二、場所 町役場民生課

三、係員 郡母子福祉協議会理事 上野みつ氏



編集は終つたものの、机の中には多量原稿が残されている、一般の方からお寄せ下さった「詩」も編集できず申訳なく思つておりますが、紙面に制約をうけるため、ご頭を使つても編集出来ないのが編集者の苦となつて、次号を新年号として一月二十日頃各家庭にお届けするよう計画を進めておりますので、その際編集いたします。

本号は、特に新生活運動の点を強く取扱いましたが、古い習慣や不合理を打破つて新しい生活を造りあげるとともに、今年あたりはお互いがぎめられた事を実行し、良い年越しをしたいものです。

これから先、火災の発生しやすい季節でありますので、火元にはお互い注意いたしましょう。

今後町民皆様の御寄稿をお願ひしますと共に御健康を祈りつゝ(中元)